



日本人選手がベスト 4 に進出！

全仏オープンの場、パリにて「ロンジン フューチャー テニス エース 2017」を開催

「伝統、エレガンス、パフォーマンス」をテーマに時計作りを続け、創業から 185 年の歴史を有するロンジンは、2007 年以來、ローラン・ギャロス（全仏オープンテニス）のオフィシャルパートナーであり、タイムキーパーを務めています。

その全仏オープンの第 1 週目に、世界 20 カ国から各国の 13 歳未満の将来有望なテニスプレイヤーをパリに招待し、今年で 8 回目となる未来のテニスチャンピオンを発掘するプロジェクト「ロンジン フューチャー テニス エース 2017」が開催されました。



中村 健太 選手

今年は 6 月 1 日(木)～3 日(土)の日程で、Place de la Defense に特設されたクレイコートに去年から 4 カ国増えた 20 カ国の男子選手が集いました。本年度は、スペインの元テニスプレイヤー、アレックス・コレチャ (Alex Corretja) 氏を大会パトロンに迎え、各国のテニス連盟により選抜された選手たちがしのぎを削りました。

日本からは、日本テニス協会推薦の中村健太選手 (志津 TC 所属) が出場し、ベスト 4 まで勝ち残りましたが準決勝で敗れ、惜しくも決勝進出は逃しました。優勝は、ポーランドのマルティン・パウエルスキー選手で、ロンジンの時計、トーナメントカップ、16 歳になる年までの毎年の奨学金が授与されました。

また、トーナメントのファイナリスト 2 名は、3 日(土)の決勝戦後におこなわれたエキシビジョンマッチでアレックス・コレチャ氏と、今年でロンジンのエレガンスアンバサダーを務めて 10 年となるアンドレ・アガシ (Andre Agassi) と対戦する機会が与えられました。

ロンジンでは、このトーナメントを通じて、参加者のフェアプレー精神や敬意、忍耐を育み、スポーツの振興を目指しています。



Place de la Defense に特設された会場



<左>ロンジン エレガンスアンバサダー アンドレ・アガシ
<中>ロンジン グローバルマーケティングディレクター
ファン・カルロス・カベリ
<右>アレックス・コレチャ氏

本件に関するお問い合わせ先

スウォッチ グループ ジャパン ロンジン事業本部 マーケティング 浅井・北林
TEL : 03-6254-7351 / FAX : 03-6254-7125

e-mail: Miyuki.Asai@jp.swatchgroup.com / Minoru.Kitabayashi@jp.swatchgroup.com

<http://www.longines.jp>